



平成 28 年 8 月 5 日

各 位

会 社 名 双 葉 電 子 工 業 株 式 会 社
 代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 高 橋 和 伸
 (コード番号 6986 東証第一部)
 問 合 せ 先 執 行 役 員 中 村 正 行
 業 務 管 理 本 部 長
 T E L 0 4 7 5 (2 6) 0 1 6 0

業績予想の修正および営業外費用（為替差損）の計上に関するお知らせ

最近の業績動向などを踏まえ、平成 28 年 5 月 13 日に公表いたしました平成 29 年 3 月期第 2 四半期連結業績予想および通期連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

また、平成 29 年 3 月期第 1 四半期連結累計期間(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日)において、営業外費用を計上しましたのであわせてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1)平成 29 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	34,700	1,000	600	△300	△6.90
今回修正予想 (B)	32,900	100	△600	△1,270	△29.24
増減額 (B－A)	△1,800	△900	△1,200	△970	—
増減率 (%)	△5.2	△90.0	—	—	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 3 月期)	35,131	654	976	190	4.36

(2)平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	72,000	3,500	3,400	1,800	41.38
今回修正予想 (B)	66,900	1,800	1,450	200	4.60
増減額 (B－A)	△5,100	△1,700	△1,950	△1,600	—
増減率 (%)	△7.1	△48.6	△57.4	△88.9	—
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 3 月期)	69,830	1,493	1,140	△1,946	△44.75

(3)業績予想修正の理由

平成29年3月期第1四半期連結累計期間の業績につきましては、電子部品事業の蛍光表示管および蛍光表示管モジュールの需要が計画に比べて弱含んだこと、電子機器事業で国内および北米市場が低迷したこと、ならびに生産器材事業における国内市場でのモールド製品の伸び悩みや韓国市場の低迷を受けたことなどから、厳しい状況となりました。

当第2四半期以降につきましても、電子部品事業の市場環境に大きな変化がみられないこと、生産器材事業の国内および韓国市場の低迷が続くと見込まれることなどを勘案し、平成28年5月13日に公表いたしました平成29年3月期第2四半期連結業績予想および通期連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

(注) 上記の業績予想は、当社が現時点で入手している情報を合理的であると判断する一定の前提に基づいて算出しており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、当社製品の需給の急速な変動、米ドルを中心とした対円為替相場の変動および日本の証券・株式相場の変動など様々な要因により異なる場合があり得ることをご承知おきください。

2. 営業外費用の計上

(1)営業外費用の内容

平成29年3月期第1四半期連結累計期間(平成28年4月1日～平成28年6月30日)において、為替相場の変動により為替差損952百万円を営業外費用に計上いたしました。

なお、上記の金額は平成29年3月期第1四半期末時点での為替相場により算出したものであり、今後の為替相場の状況により変動する可能性があります。

(2)業績に与える影響

上記の為替費用が業績に与える影響につきましては、本日公表いたしました「平成29年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)」をご参照ください。

以 上